

家族を優しく愛し続けた その生涯

「お父さん、一生懸命に働いて、私たち家族を大切にしてくれてありがとう。人が集まる場所が好きでしたね。今日は皆さんに見送ってもらえて本当によかったですね。ゆっくりとお休みください」

(妻 倫代)

「趣味の写真では、私たち子供たちをモノクロ写真でたくさん撮ってくれました。暗室で自分で焼いた写真が、今でもたくさん残っています。一生の思い出です」

(長男 悟)

「好きな音楽の道に歩ませてくれて、ありがとうございます。病床で一緒に歌ったお父さんの愛唱歌は、今では私の愛唱歌になりました」

(長女 順子)

「おじいちゃん、うんどうかいに、おうえんにきてくれて、ありがとう。しゃしんをいっぱいとってくれて、うれしかったです。てんごくからも、おうえんしてね」

(孫 浩介)

夫の人生を支えて下さった皆様に感謝いたします。そして平成二十三年六月二十七日、春の柔らかな風に吹かれ、八十三歳の生涯を終えました。



皆様には生前、格別なご厚情を賜り、本当にありがとうございます。これからどうぞ変わらぬご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。略儀ながら書面をもって御礼申し上げます。

平成二十三年三月六日

〇〇市〇〇〇丁目〇〇番〇号

喪主 妻 田中倫代

長男 田中悟

長女 佐藤順子

逝去



83歳
(2011年)

阪神淡路大震災



68歳
(1995年)

平成改元



68歳
(1989年)

万国博覧会



43歳
(1970年)

東京オリンピック



37歳
(1964年)

終戦



18歳
(1945年)

誕生



0歳
(1927年)

